

<input type="checkbox"/> 機器整備・修理 (機器の整備・修理時に使用する場合は、左記にレ点を記入)		伝票番号							
<b>廃棄する機器の所有者等</b> <small>(第一種特定製品廃棄等実施者)</small> 整備の場合： 整備する機器の所有者等 <small>(第一種特定製品の整備の発注者)</small>	機器所有者等の氏名又は名称				交付の年月日	年	月	日	
	上記の住所	〒			電話				
	担当者	部署名	氏名		F A X				
	廃棄する機器がある施設(建物)名								
	上記の住所	〒							
廃棄する機器の種類及び台数				建物解体(含修繕・模様替え)の有無(下記該当に○印)					
エアコンディショナー	台	冷蔵機器及び冷凍機器	台	解体(修繕等)あり		解体(修繕等)なし			
フロン類の引渡し先(右記該当枠にレ点)		<input type="checkbox"/> 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する <small>(第一種フロン類充填回収業者欄に記入する)</small>		<input type="checkbox"/> 取次者(1)に委託する <small>(取次者(1)欄に記入する)</small>					

<b>取次者(1)</b> <small>(第一種フロン類引渡受託者)</small> 整備の場合： 第一種特定製品の整備者	取次者(1)の氏名又は名称				回付の年月日	年	月	日
	上記の住所	〒			電話			
	担当者	部署名	氏名		F A X			
	下記の者にフロン類を引き渡します。(引渡し先にレ点を記入)							
	<input type="checkbox"/> 取次者(2)		<input type="checkbox"/> 第一種フロン類充填回収業者			取次者(2)に再委託することを承諾します。		承諾の年月日
				廃棄する機器の所有者等の氏名又は名称	担当者			

<b>取次者(2)</b> <small>(第一種フロン類引渡受託者)</small>	取次者(2)の氏名又は名称				回付の年月日	年	月	日
	上記の住所	〒			電話			
	担当者	部署名	氏名		F A X			
	下記の者にフロン類を引き渡します。(引渡し先にレ点を記入する)							
	<input type="checkbox"/> 取次者(3)→(別紙「補足用」)を使用して下さい。		<input type="checkbox"/> 第一種フロン類充填回収業者					

<b>第一種フロン類充填回収業者</b>	登録番号		フロン類引取り終了した年月日	年	月	日	引取証明書交付の年月日	年	月	日
	登録都道府県	都道府県								
	第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称				充填回収技術者氏名					
	上記の住所	〒			電話					
	担当者	部署名	氏名		F A X					

※平成 27 年 3 月 31 日以前にこの書式を使用する場合は、上記「第一種フロン類充填回収業者」を「第一種フロン類回収業者」と読み替える。

下記のとおりフロン類を回収しました。

<b>回収量等</b>	フロン類の種類	CFC		HCFC		HFC		計	
	第一種特定製品の種類	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
	エアコンディショナー	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
	冷蔵機器及び冷凍機器	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
	計	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
銘板に記載されている充填量(判る範囲で記入する)		台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因			台	要因：					

回収したフロン類の処理方法等						
フロン類の引渡し先等 (該当する番号を○で囲む)	CFC	HCFC	HFC	左記の冷媒番号	容器識別番号	フロン類再生・破壊管理票の伝票番号
1:破壊業者(※1)	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
2:再生業者(※1)	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
3:自ら再生(※2)	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
4:(施行規則)第49条第1号に規定する者(※3)	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
5:保管	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		

※1) 上記の1:破壊業者 2:再生業者 を選択し、別票「フロン類再生・破壊管理票」を使用する場合は、容器識別番号及びX票の伝票番号を必ず記入する。  
 ※2) 平成 27 年 3 月 31 日以前にこの書式を使用する場合は、「自ら再生」を「自ら再利用」と読み替える。  
 ※3) 平成 27 年 3 月 31 日以前にこの書式を使用する場合は、「(施行規則)第49条第1号に規定する者」を「省令7条による業者」と読み替える。

<b>引渡し先(※4)</b>						
右記の内、該当する引渡し先の番号を○で囲む (平成 27 年 3 月 31 日までの読み替えは、上記の※2~3に準じます) → 1:破壊業者 2:再生業者 3:自ら再生したフロン類の充填先 4:法46条1の例外による業者						
都道府県	都道府県	住所	〒			
許可・認定番号	氏名又は名称					
電話	自ら再生した場合の再生した年月日(※5)		年	月	日	フロン類引渡し又は充填を終了した年月日
F A X			年	月	日	

※4) 引渡し先が複数ある場合は、F票をコピーして使用する。  
 ※5) 引渡し先を「3:自ら再生」とした場合のみ記入する。